

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

病害虫防除情報第 8 号

ピーマン、トマトの病害対策についてとりまとめましたのでお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

高湿度対策を継続して、 病原菌密度の低減を図りましょう。

- 1 作物名 キュウリ、ピーマン、トマト
- 2 病害虫名 キュウリ：褐斑病、べと病
 ピーマン：斑点病、軟腐病、黒枯病
 トマト：灰色かび病、葉かび病、すすかび病
- 3 発生状況（要因、予測）
 - 1) 3月の巡回調査における施設果菜類の病害の発生は、ピーマンでは斑点病、トマトでは灰色かび病と葉かび病が多い状況であった。（トマト灰色かび病については注意報を公表）
 その他病害についても多湿条件で多発するものが多いことから注意が必要である。（図1，2）
 - 2) ボイラーの稼働時間が短くなるこの時期は、施設栽培において夜間の温湿度管理が最も難しく、特に今年は1月下旬以降の高夜温と曇雨天が続いたことで、農薬（液剤）の散布が困難なこともあり、病原菌が蔓延しやすかったと考えられる。（表1）

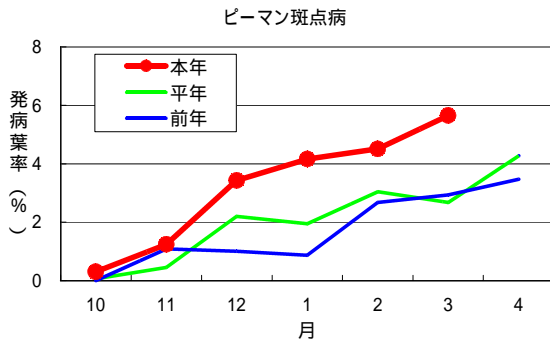


図1 ピーマン斑点病の発生推移

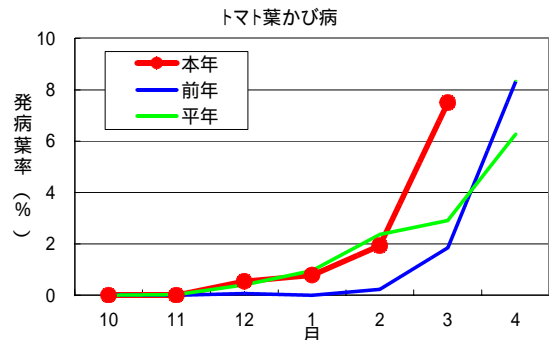


図2 トマト葉かび病の発生推移

表1 宮崎の気象経過

	1月上旬	1月中旬	1月下旬	2月上旬	2月中旬	2月下旬	3月上旬
平均気温	7.2	6.8	9.5	10.0	11.4	12.2	11.4
(平年比)	(-1.1)	(-0.6)	(+2.4)	(+2.6)	(+2.4)	(+3.2)	(+1.1)
降水量	0.0mm	1.5mm	95.0mm	11.5mm	37.0mm	119.0mm	92.0mm
(平年比)	(0%)	(6%)	(315%)	(85%)	(81%)	(458%)	(215%)
日照時間	71.0hr	79.9hr	40.7hr	72.4hr	57.2hr	15.4hr	40.5hr
(平年比)	(118%)	(140%)	(60%)	(106%)	(100%)	(32%)	(65%)

4 防除上の注意

1) 温湿度管理

時期的に暖房機の稼働時間が短くなり、施設内の空気が停滞する時間帯が長くなるため、循環扇を活用したり、暖房機の送風機能を積極的に利用するなどして湿度の低下（均一化）を図り、施設内環境の改善に努める。

日中はハウスの換気に努め、整枝剪定により過繁茂を避けて通風をよくするよう努める。

2) 防除対策（共通事項）

既に発生が見られる施設では、今後連続した晴天日が期待できるので間隔を詰めた連続防除や丁寧な薬剤散布を行うなど、早急に徹底防除に努め、菌密度の低下を図る。

薬剤散布の履歴を把握し、他の病害対策として散布した薬剤（系統）との重複・連用を避け、効果的な防除に努める。

罹病葉やその他の感染部位等を施設外に持ち出す際にも、病原菌胞子の飛散や健全部への接触がないよう極力注意する。

3) 防除対策（各品目別）

キュウリ

一部、褐斑病が増えている地域も見られる。

今後、収量の増加にともなって草勢の低下が懸念されるので、べと病、褐斑病の発生には引き続き注意が必要である。適正な肥培管理が肝心である。

ピーマン

斑点病や軟腐病の発生が多く観察される。

斑点病に罹病した葉は伝染源となるため、適宜摘葉し施設外に持ち出すなどして適切に処分する。

軟腐病は株間の通風を改善し、天井ビニールからの水滴等による濡れにも注意する。（高温多湿状態を避ける）

黒枯病の発生は現時点では少ないが、例年4月に発生が増える傾向があることから、他の病害と同様に多湿やハウス内空気の停滞に注意する。本病害は果実にも病斑を生じ商品価値を無くすので、蔓延しないよう予防と初期対策に努める。

トマト

葉かび病の発生が一部地域で高くなっている。

換気をよくし多湿を避け、摘葉により罹病部を除去し伝染源を減らすとともに、丁寧な薬剤散布と草勢の維持に努める。

葉かび抵抗性品種の導入地域では、葉かび病に酷似した「すすかび病」の発生が見受けられる。すすかび病は葉かび病抵抗性には関係なく発生するので、適確な診断が必要である。対策としては、葉かび病と同様であるが、登録農薬が少なく、草勢の強弱に関係なく発病するので、注意が必要である。

トマト灰色かび病については注意報第6号を参照。

4) その他

詳細については、病虫害防除・肥料検査センター、総合農業試験場生物環境部、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）等関係機関に照会するとともに、防除に当たっては農薬使用基準を遵守し、危被害防止に努める。

《連絡先》病虫害防除・肥料検査センター 米良
TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-7499
ホ-ム-ジ- : <http://www.jpnp.ne.jp/miyazaki>
E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp